

令和2年度 放課後等デイサービス オットィモの子どもたち 評価集計結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	93	7	0
	2	職員の配置数や専門性は適切であると思いますか	73	27	0
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされていますか	13	80	7
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか	93	7	0
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思いますか	80	20	0
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか	13	67	20
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされていますか	87	13	0
	8	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	87	13	0
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	80	20	0
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていますか	7	87	7
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか	80	20	0
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	80	20	0
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していますか	27	73	0
	14	個人情報に十分注意していると思いますか	87	13	0
非常時等の対応	15	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか	47	53	0
	16	非常災害発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	20	80	0
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしていますか	87	13	0
	18	事業所の支援に満足していますか	87	13	0

職員による自己評価表						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75.0	25.0	0.0	
	②	職員の配置数は適切であるか	60.0	40.0	0.0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0.0	75.0	25.0	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	60.0	40.0	0.0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0	0.0	0.0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0.0	33.3	66.7	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0.0	66.7	33.3	
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	25.0	50.0	25.0	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0	0.0	0.0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	0.0	50.0	50.0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75.0	0.0	25.0	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	66.7	33.3	0.0	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	25.0	75.0	0.0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	75.0	25.0	0.0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50.0	0.0	50.0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33.3	33.3	33.3	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0	0.0	0.0	
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75.0	25.0	0.0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	50.0	50.0	0.0	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50.0	50.0	0.0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	75.0	0.0	25.0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25.0	75.0	0.0	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	66.7	33.3	0.0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75.0	25.0	0.0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60.0	40.0	0.0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0.0	75.0	25.0	
保護者への説明責任等	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	66.7	33.3	0.0	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	50.0	25.0	25.0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	50.0	25.0	25.0	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	66.7	33.3	0.0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	66.7	33.3	0.0	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	50.0	50.0	0.0	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	66.7	0.0	33.3	
非常時等の対応	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	33.3	33.3	33.3	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	100.0	0.0	0.0	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0	0.0	0.0	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0.0	100.0	0.0	
	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	33.3	0.0	66.7	
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0.0	33.3	66.7	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	33.3	0.0	66.7	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	33.3	0.0	66.7	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	75.0	25.0	0.0	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0	0.0	0.0	

事業所の強み

- ・近隣に、海の公園等公園が多く子どもたちの外出に適している。
- ・家族及び学校と連携がとれていて、子どもの成長を促している。

事業所の改善点

- ・近隣に迷惑を掛けないよう、室内では防音対策、近隣にはコミュニケーションを密にする。
- ・バリアフリー化に取り組む。
- ・他事業所との交流を検討する。
- ・保護者同士の連携・支援を行う。
- ・定期的に活動内容や行事等を発信していく。
- ・非常発生時に備えて定期的に各訓練を実施する。
- ・ご家族様にも更なる運営に参加して頂くようにする。

自己評価を踏まえ、改善・信頼関係を模索してまいります。